

平成30年度 当初予算要求事業内容説明書

3款 3項 1目

第1章 思いやりと希望にみちたまちづくり

基本施策4 高齢者支援の充実

【会計】介護保険特別会計

施策4 認知症施策を推進します

3款:地域支援事業費 3項:包括支援事業・任意事業費 1目:包括支援事業費

事業	44	認知症施策推進事業
担当所属	高齢者福祉課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
16,860千円	3,877千円	6,491千円	3,246千円		3,246千円

【事業の概要】

事業の概要	①初期集中支援チームによる支援を開始します。 ②認知症カフェの開設により、認知症の人と家族、地域の人とのつながりを支援します。
事業の目的	認知症の高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるよう、認知症の早期発見・早期対応に向けた支援体制を構築するとともに、認知症の理解促進のための啓発を行い、「認知症にやさしい佐倉」を推進します。
事業の効果	地域包括ケアシステムを構築することで、地域の高齢者が医療・介護が必要な状態になっても、安心して在宅生活を継続することができます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
8 報償費		
報償金及び謝礼金	388千円	
講師謝礼	210千円	講演会講師料(6回分)
9 旅費		
普通旅費	12千円	職員の出張に要する交通費
11 需用費		
消耗品費	16千円	
食糧費	8千円	認知症検討会及び研修会の実施に係るお茶代(57人分)
印刷製本費	195千円	認知症啓発用パンフレット(3,000部)等の印刷代
13 委託料		
認知症カフェ運営委託料	816千円	認知症カフェ運営(4か所分)
認知症初期集中支援チーム活動委託料	8,785千円	認知症初期集中支援チーム(5か所分)
認知症地域支援推進員活動委託料	6,430千円	認知症地域支援推進員(5人分)
計	16,860千円	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成30年度計画値
初期集中支援後の医療介護導入割合	80%
認知症の人と家族に対する支援の場の設置	9箇所
認知症高齢者声かけ訓練の開催	3回